様式第9号（第9第1項関係）

公の施設の管理運営業務に係る指定管理者の自己評価及び担当課評価

1　基本情報

	市担当課記載欄	指定管理者記載欄

施設名	天童市美術館	
施設の設置目的	美術館の活動を通じ市民の教育、学術及び文化の発展に寄与する。	
指定管理者の名称	公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団	
選定方法及び指定期間	（公募）・非公募による選定	指定期間　令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）
管理運営上の目標（管理運営上の指定管理者の具体的目標）	指標名	年間入館者数
	指標設定の趣旨	美術館の利用状況を確認するため、利用人数を指標とする。
	今年度の目標値	年間入館者数　20,000人

2　利用状況

利用状況等の推移		令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	年間利用者数（無料入館者を含む）	13,525	21,575	29,279	15,341
	年間利用者数のうち無料入館者数	3,324	4,808	4,004	3,524
	美術館の入館料収入（円）	4,049,740	6,943,190	10,361,530	4,531,780

3　管理経費等

単位：千円

指定管理者の収支状況　令和7年度	計画		実績	
	〈収　入〉		〈収　入〉	
	指定管理料	76,082	指定管理料	73,417
	事業収入（委託分）	815	事業収入（委託分）	410
	その他	1	その他	5
	合計	76,898	合計	73,832
	〈支　出〉		〈支　出〉	
	人件費	26,145	人件費	26,376
	維持管理経費	22,088	維持管理経費	20,481
	事業等経費	23,970	事業等経費	21,830
	その他	4,695	その他	5,145
	合計	76,898	合計	73,832
	〈収支差〉		〈収支差〉	
	〈収入〉－〈支出〉	0	〈収入〉－〈支出〉	0

単位：千円

管理運営に係る実質経費		令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	市の収入	4,491	8,534	12,246	92,722
	（うち使用料収入）	4,050	6,943	10,689	4,532
	市の支出	82,767	87,409	85,540	182,912
	（うち指定管理料）	75,907	76,136	73,976	73,417
	収入－支出	▲ 78,276	▲ 78,875	▲ 73,294	▲ 90,190

4　業務評価

評価項目		具体的内容	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	特記事項
管理体制に関する項目	維持管理業務の実施状況	施設内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保っているか。	B	清掃業者に業務を委託し、日常・定期清掃を行っている。また、常に職員が巡視し汚れがないか確認している。	B	
		保守点検等は、協定書・業務仕様書に基づき適正に履行されているか。	B	各保守点検は業者委託を行い、可能な限り立会い、報告書の提出を受けている。	B	
		備品等は台帳を整備し適切に管理しているか。	B	備品台帳写しをもとに、年1回突合を行っている。	B	
		修繕業務は、市と協議しながら適切に実施しているか。	A	仕様書に基づき、修繕業務を担当課と協議しながら実施している。	A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	再生紙の使用、コピー用紙の再利用、低消費電力器具の導入などに取り組んでいる。	B	
	職員配置等の実施体制	職員、人員の適正な配置がとられているか。	B	指定管理仕様書に基づく人的配置を行っている。	B	
		職員の研修、啓発等を実施しているか。	B	事業団職員研修、学芸員研修などに参加している。	B	
		管理に当たって必要な資格を有する者を適正に配置しているか。	B	仕様書に基づき学芸員2名、防火管理者1名を配置している。	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制を整え、非常時に備えている。	B	
		避難訓練等は実施しているか。	A	避難訓練、救命訓練を実施し、災害時の行動を日常から準備している。	A	
	サービス向上への取組状況	サービス向上や利用者増加に向けた取組を行っているか。	B	ポスター及びチラシを掲示・配布するとともに、各種メディアを利用し情報を発信している。	B	
		利用者の意見を施設運営に反映させる仕組みを確立しているか。	B	ご意見箱の意見に目を通したり、受付でのご意見に耳を傾けたりして、施設運営に反映させている。	B	
		苦情、トラブルに対し、適切、迅速に対応しているか。	B	苦情に対し迅速に対応し、説明するなどして理解を得ている。	B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限したりしている事例がないか。	B	利用者には公平に対応している。	B	

運営等に関する項目	事業等の実施状況	事業を計画どおり実施しているか。	B	申請書に基づき事業を計画通り実施している。	B	
		施設の設置目的を達成するため効果的な事業展開をしているか。（自主企画事業を含む）	B	申請書で提案した事業を効果的に実施できるよう心がけている。	B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は適切に保管しているか。	B	申請書は項目ごとにファイリングし、いつでも公開できるよう整えている。	B	
		利用者情報などの個人データは適切に管理しているか。	B	個人データについては漏洩することが無いよう管理している。また、必要期間を経過した個人データは処分している。	B	
		ホームページや広報誌等で情報提供を積極的に行っているか。	B	ホームページを随時更新し、フェイスブックも活用している。また、市報に展覧会情報を掲載している。	B	
	収支の状況	収支計画に基づき適正に運営しているか。	B	収支は月ごとに執行を確認し、行政に提出している。	B	
		経理処理は適正に行っているか。	B	毎月会計事務所の確認と、年1回の行政監査を受けている。	B	

施設担当課総評	施設の設置目的を十分に理解し、協定書及び業務仕様書等に基づき、適切に管理運営を行っている。仕様書に定める事業に加えて利用者のニーズに対応した様々な自主事業を実施し、利用者が美術館に親しむ機会を積極的に提供するとともに、美術品の鑑賞機会の拡大を図っている。また、他施設と連携し事業の充実及び入館者数の増加を図っている。

評価欄の記号の意味
「A」：協定書・業務仕様書等の水準を上回っている。「B」：協定書・業務仕様書等の水準を満たしている。「C」：協定書・業務仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「－」：当該項目での評価対象外。

５　指定管理者による利用者アンケートの概要

実施の有無	主な回答内容	
有（○） 無		・吉野石膏コレクション展が素晴らしく感動した。入館料も手ごろで良いと思う。 ・平成の日本画展が良かったので今後も続けてほしい。企画展のポストカードがあれば、なお良かった。 ・学芸員のギャラリートークが興味深く充実した時間を過ごせた。ギャラリートークがある時にまた来館してみたい。 ・アイロンビーズ体験が楽しくまた来たい。 ・アイロンビーズ体験の回数をもっと増やしてほしい。 ・アイロンビーズ体験が混雑し待ち時間が長かったので、席数を増やしてほしい。 ・トイレの照明を自動点滅にしてほしい。 ・市民作品展の入館料（420円）は高いと感じる。無料になるとよい。 ・たくさんのイベントを開催してほしい。 ・中村征夫写真展の写真がとてもきれいだった。

アンケートの集計結果等を適宜添付すること。

６　改善指摘事項

市からの指摘事項	指定管理者が行った措置
（　年　月　日）	（　年　月　日）